

北上市では約5万人の方が働いており、その中には女性も県外から来た人も育児や介護をする人などがいて多様なライフスタイルを送っています。

この「なりわい事例集」では、

働く人の多様な視点から見た企業の魅力や働く人が輝く職場づくりなどについてインタビューしています。



なりわい事例集 vol.1

北日本重機株式会社

- 「いいね、やってみて」若手社員入社につながったインスタグラム
- 社員の働く環境をよくしたい、会社をよくしたい、社員ひとりひとりが働きやすい職場づくりへの取り組み

1982年に北上市で創業。大型重機をはじめ、建設・建築現場で使用する品目を安心・安全に求められる場所まで運ぶ輸送のプロ集団です。

<https://kitanihonjuuki.com/>

所在地：岩手県北上市流通センター24-24



広報と事務。二足のわらじで歩む私の仕事

-Instagramの成功と今後の目標

#Instagram 7万回再生

#オフィス菜園で社内コミュニケーション

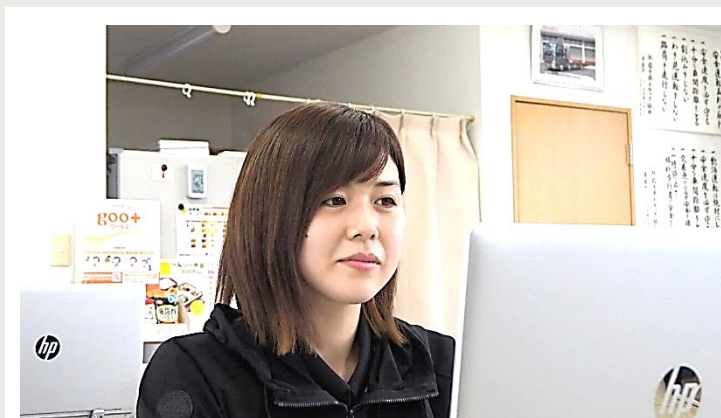
#事務と広報

#キャリアアップ

#Instagram活用で若者入社

#大型重機の動画

#話しやすい雰囲気



なかた かな
中田 樺奈 さん(27)

2023年4月入社/事務職

去年(2023年)、転職を考えていたときにこの会社を見つけてHPを見たら、仕事のことはもちろんですが仕事以外の社内の雰囲気が伝わる記事もブログなどに掲載されていて、それを読んだらすごく楽しそうだと思ったので応募しました。

実際に働いてみると、上司や同僚の方はもちろん、ドライバーさんたちも気さくな感じで誰とでも話やすく、雰囲気がすごくいい会社だと思います。

私は事務の仕事の他にInstagramやHPの更新などの広報の仕事も担当しています。退社時間は午後5時でほとんど残業もありません。

Instagramは仕事風景が好評で、県内外の同業者の方をはじめ、いろいろな業者さんの方にもフォローしていただいています。

私が初めてInstagramに投稿した大型重機をトラックから下ろす動画が1番閲覧数が多くて再生回数は7万回を超えています。

Instagramをやってみると書き込みなどもあって反応がうれしいですし、今後の改善点にもつながるのですごくやりがいがあります。



北日本重機有限会社Instagramより



https://www.instagram.com/kitanihonjuuki_co.ltd/

(注) 記事内の年齢等はインタビュー当時のものです。



オフィス菜園はドライバーさんの年齢も幅広いので、オフィスで野菜を育てたらいろいろな人とコミュニケーションを取れるのかなと思ったのがきっかけで始めました。

ミニトマトと枝豆、ピーマンを育てていて、初めてでしたが、みんな順調に育ちました。

オフィスの入り口のところで育てているので、「枝豆すごいね」とか、「枝豆はアブラムシがつくから気をつけた方がいいよ」とか(笑)気づいた方からよく声を掛けられます。

自宅で野菜を育てているドライバーさんからアドバイスをもらえたり、何かわからないことがあると聞きに行ったりして、社内のコミュニケーションに役立っていると感じています。収穫した野菜はみんなで分けています。好評ですよ(笑)

オフィス菜園の取り組みも上司に相談したら、すぐOKをいただいはじめることができました。この会社は話しやすい雰囲気があるので、自分の意見も出しやすいんですよ。

今後は、事務の仕事はもちろんですが、SNSやHPなど広報の仕事ももっとがんばりたいと思います。まさか自分が広報の仕事も任せられるとは思っていなかったもので、早く一人前の仕事ができるようにしたいです。

中田さんは自分でもInstagramをやっていて使い方も慣れているので、アイデアもいろいろ出してくれるので、「いいね、やってみて」

上司の
たかはし くみこ
高橋 久美子 常務取締役
にもお話聞きました！

と言っているうちに、どんどん再生回数もフォロワー数も伸びていて、それをきっかけに若い方の入社も増えています。SNSの効果は大きいと感じています。

オフィス菜園も実は私もやりたいと思っていたのですが、忙しくて、なかなかやれずにいたんです。そんなとき中田さんから「オフィス菜園をやりたい」と相談されて。オフィス菜園をやることで社内のコミュニケーションに役立てたり、社外にも発信して会社の様子を伝えたり……、すごくいいアイデアをカタチにして実行してくれたと思っています。

今は中田さんに請求業務など事務の仕事をしていただいています。本人が望むのであれば、運行管理の資格やチームリーダーの研修を受けてみるのもいいのではないかと思います。そういったこともできる方だと思うので、事務の仕事にとどまらず、どんどんキャリアアップしてほしいですね。

私も女性ですので、女性同士では女性特有の体調の悩みなども私自身が素直に全部話しています。そうすることで、なんでも言いやすい環境づくりを心掛けていて、休みなども柔軟に取りやすく配慮しています。



環境を変えて見つけた安心して働ける職場

-北海道から北上市へ

#北海道から心機一転北上市へ

#運行管理の国家資格取得

#仕事のやりがい

#社員が働く環境をよくしたい・会社をよくしたい・入社してくれる方を増やしたい

#大型免許取得



とみなが よしき

富永 佳希 さん(30)

2022年5月入社/運行管理/
北海道出身

自分は岩手県立大学に通っていた4年間で盛岡で暮らしていました。大学卒業後は北海道に戻って警察官として勤務していたのですが、消化器系の病気になってしまい、ハードな仕事がつくなって警察官を退職しました。そのとき、これからどういう働き方をするべきかと考えて、ずっと北海道にいるという選択肢もあったのですが、環境を変えて学生時代に過ごした岩手で暮らしてみるのもいいかなと思ったんです。盛岡は一度暮らしている街なので、北上市はたくさんの企業が集まる街だということは知っていたし、働くなら北上市で心機一転、新しい生活をはじめようと思っていました。

症状は安定して体調も問題ないのですが、今も月に1度は病院に通っています。ドライバーをやってみたいという気持ちもあったのですが、もし病気の症状が出て仕事を休まなければならないとなったときに、突然仕事に穴をあけることになるので、スケジュールで動いているドライバーだと会社に迷惑をかけるのではないかと考えて事務の仕事を探していました。ハローワークに何社か紹介していただいたのですが、HPがあるのが1社だけだったんです。それが北日本重機(有)で、HPを見たら仕事の内容やどういう環境で仕事をするのか、そういったことがわかりやすかったので働いてみたいと思いました。

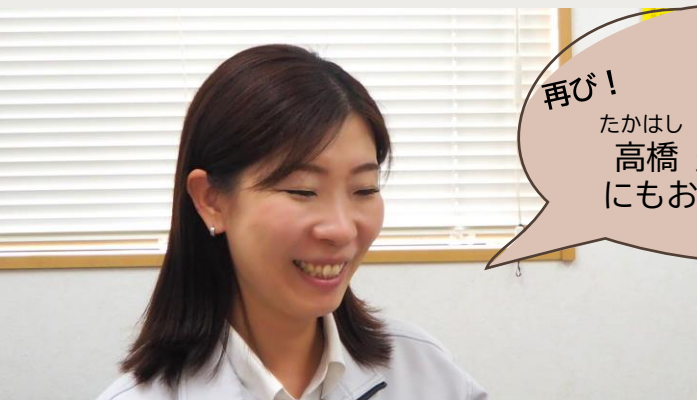
今は運行管理の仕事をしていて、ドライバーさんが足りないときは、たまにですが大型トラックに乗れるときもあります。

事務所のみなさんもドライバーのみなさんもいい方たちばかりです。自分の体調のことも理解してくださっていて、これまでも体調のせいで休んでしまうことがあったのですが、そういうときでも柔軟に休みを取らせてもらえるので安心して働いています。



自分は入社1年目で大型免許と運行管理の国家資格を取得しました。残業もほとんどないですし、運行管理の資格を取るときにはテスト対策の講習会にも参加させてもらいました。もちろん、大型免許も運行管理の国家資格も費用は全部会社で負担していただいたので、安心して勉強できました。

北上市では、今いろいろなところに企業さんの建物が建っています。自分たちは直接その建設に関わらなくても現場にモノを運ぶことで間接的に建物の建設に関わっているの、その建物が実際に建って稼働している様子を見ると、「自分たちもがんばったな」と思います（笑）



再び！

たかはし くみこ

上司の

高橋 久美子 常務取締役
にもお話を聞きました！

最初、「北海道から来た」と聞いたときはびっくりしましたが、若くて、誠実そうなひとだと思いました。

実は富永さんが入る前は私が運行管理の仕事も担当していたのですが、富永さんに「運行管理の仕事、やってみる？」

と聞いたら「はい」と答えてくれたので資格試験に挑戦してもらいました。その勉強も仕事同様コツコツ取り組んでくれて、入社1年で運行管理の国家資格も大型免許も一発合格しました。それくらいまじめに取り組んでくれる方なので、今では運行管理の仕事も課長と富永さんだけで、私が携わらなくても大丈夫なくらいです。

弊社では、社員ひとりひとりが働きやすい職場づくりを進めていて、お盆やお正月なども長期休暇が取れるようにしています。富永さんの場合は北海道に実家があるので、前もってスケジュールを確認して、富永さんが帰りやすいように調整したりしています。それに富永さんの場合、疲れていても自分から「疲れている」とは言わずにがんばる方なので、そういうときはこちらから無理をしないように声を掛けるようにしています。今は体調も問題なく元気に働いてもらっていますが、それでも月に1度は病院に通われているので、そういう配慮も心がけています。

また、社員が働く環境をよくしたい、会社をよくしたい、そうすることで入社してくれる方を増やしたいという思いから「働きやすい職場認証」「安全性優良事業所認定証」などを積極的に取得しています。実際、こうした取り組みを行うことで、会社がよくなっていると私自身も実感しています。社内の雰囲気も明るくなって、そうした様子をSNSやHPで紹介することで、若い世代の入社も増えています。今年でいえば、27歳の方が2人、ドライバー経験のある30歳の方が1人、最近も23歳の方が入社してくれました。その方も未経験ですが、「HPを見て決めた」と言っていたので、SNSやHPの情報発信は改めて大事だと感じています。